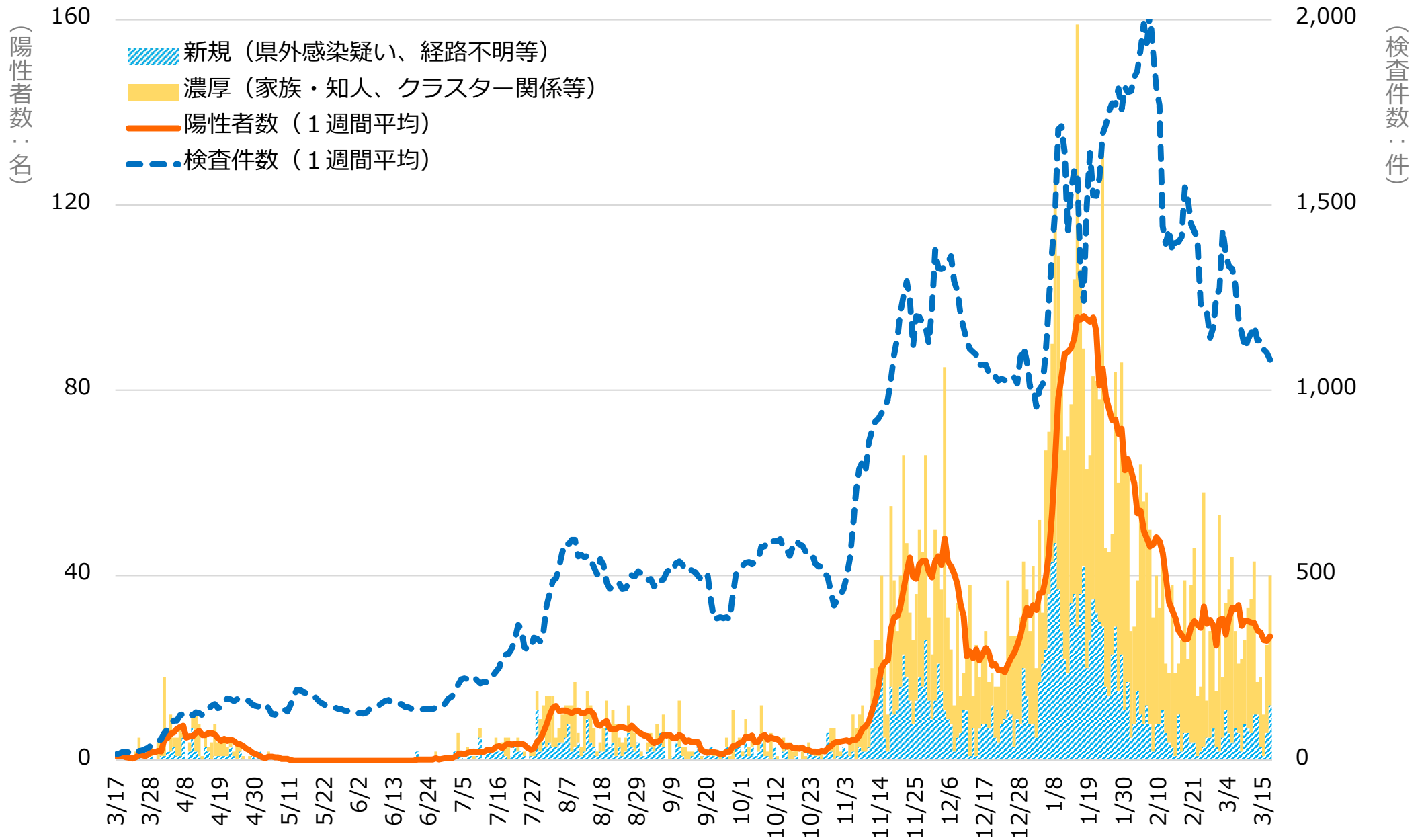


新規陽性者数と検査件数の推移

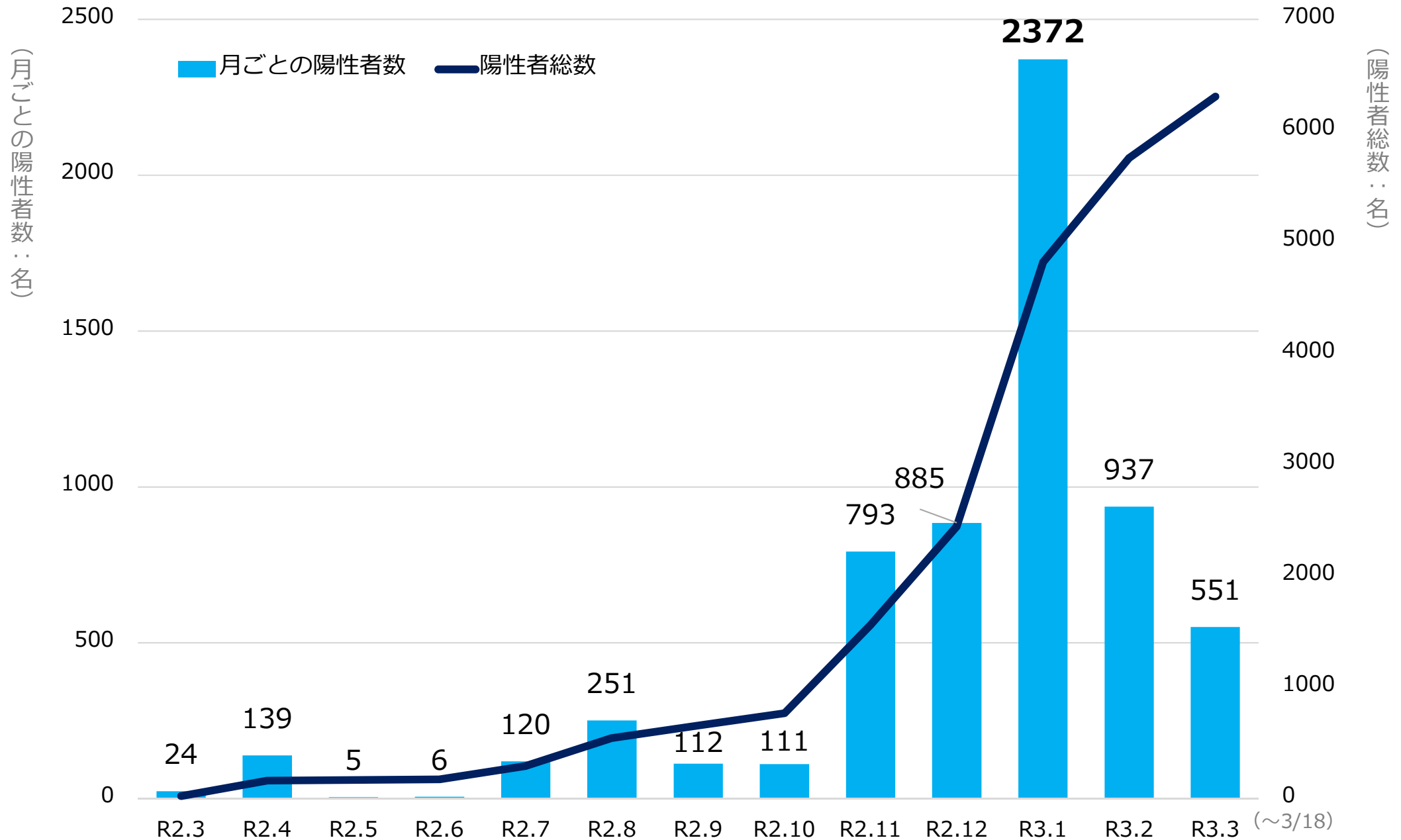
- 陽性者数の1週間平均ピーク：第1波（7.6人）→第3波（95.7人）【約12.6倍】
- 検査件数の1週間平均ピーク：第1波（168件）→第3波（1,976件）【約11.8倍】

※第3波の検査件数は、システム登録があったものに限る



新規陽性者数の推移（月ごと）

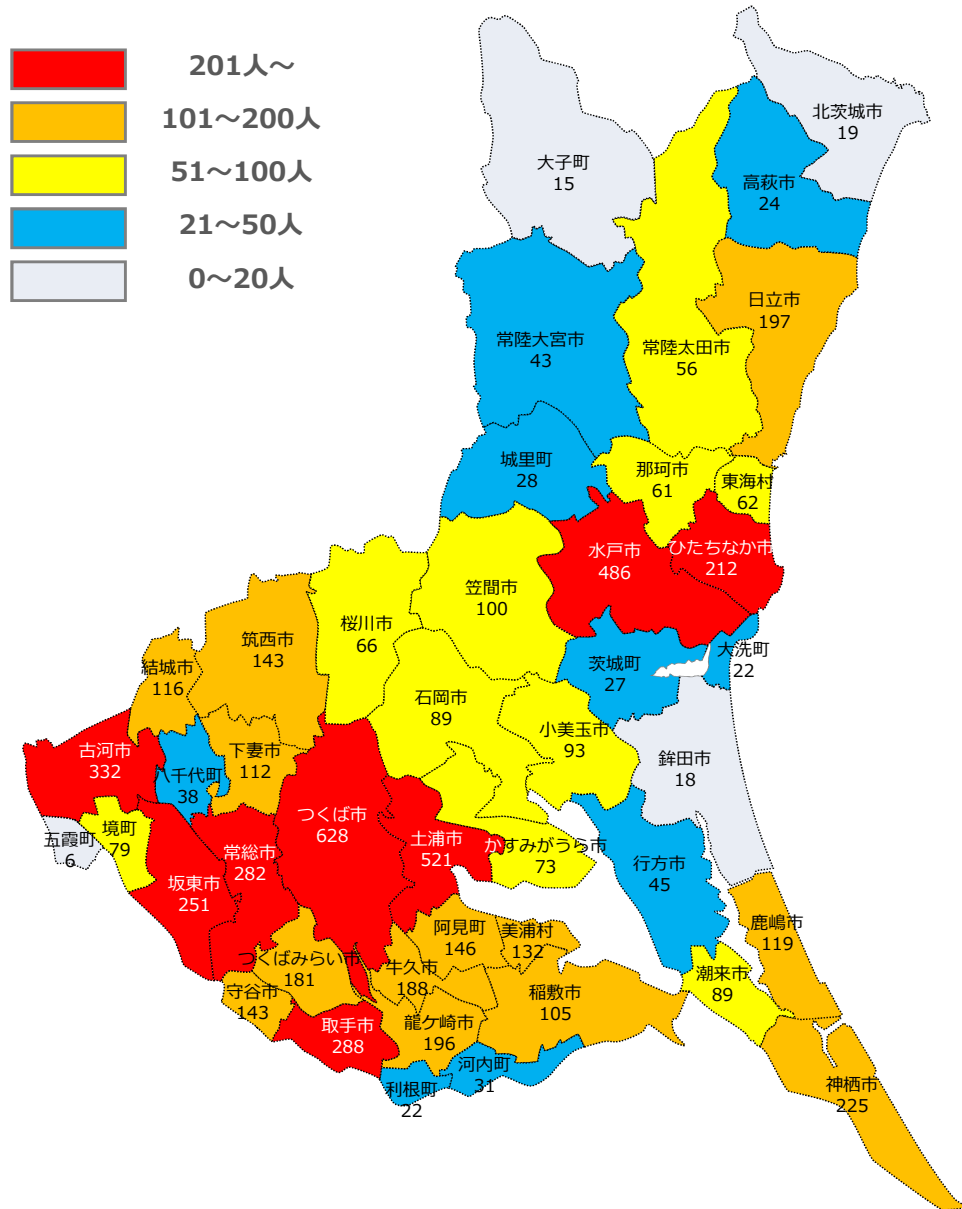
- 11/17に陽性者数が1,000名に到達し、1か月後の12/14に2,000名に到達
- その後、1/19に3,000名、1/20に4,000名、2/5に5,000名、3/8に6,000名に到達



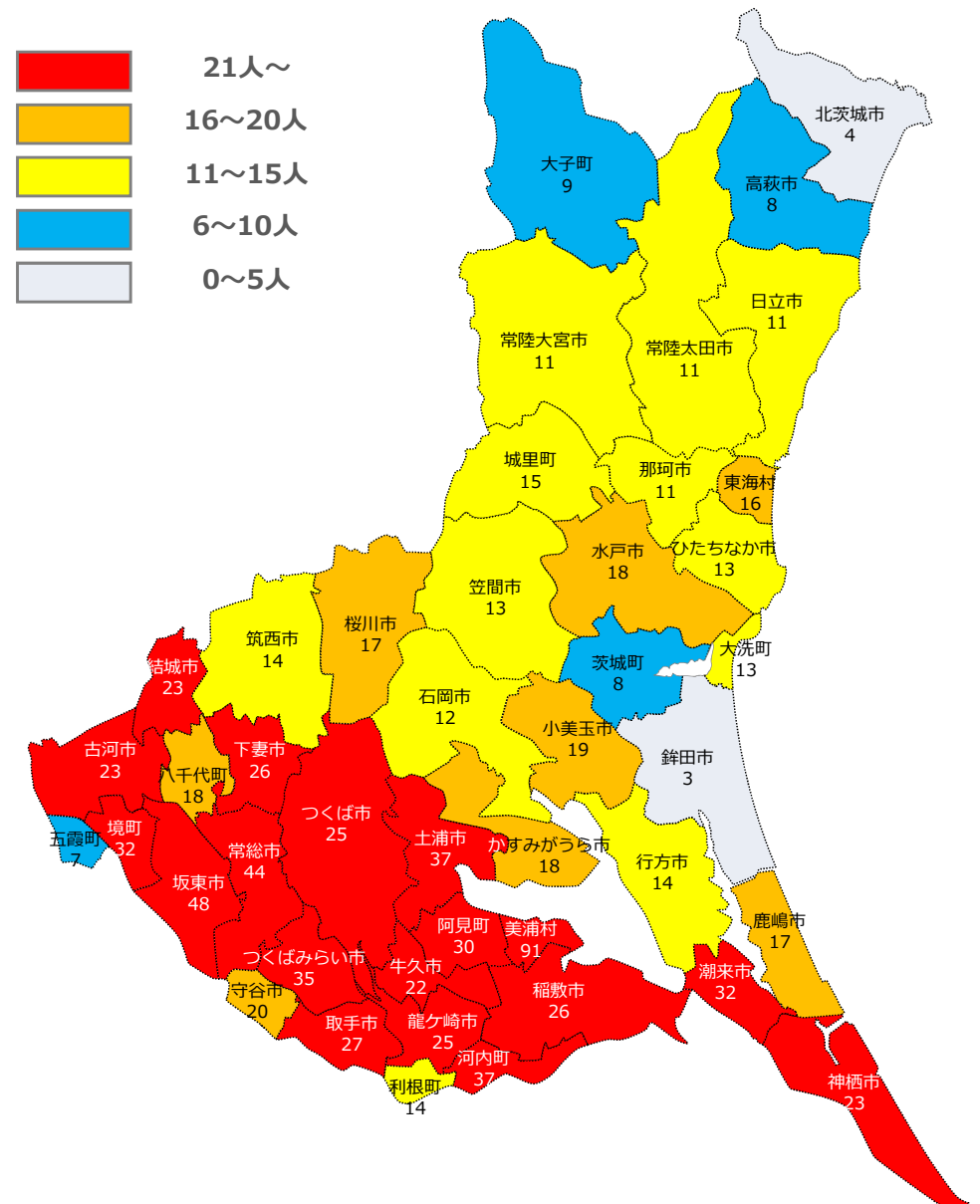
市町村ごとの感染状況

- 陽性者数（下左図）は、県央・県南・県西で多く確認【県計：6,109名】
- 人口1万人当たりの陽性者数（下右図）は、県南・県西で特に多い【県計：21名】 （3/17現在）

【陽性者数】

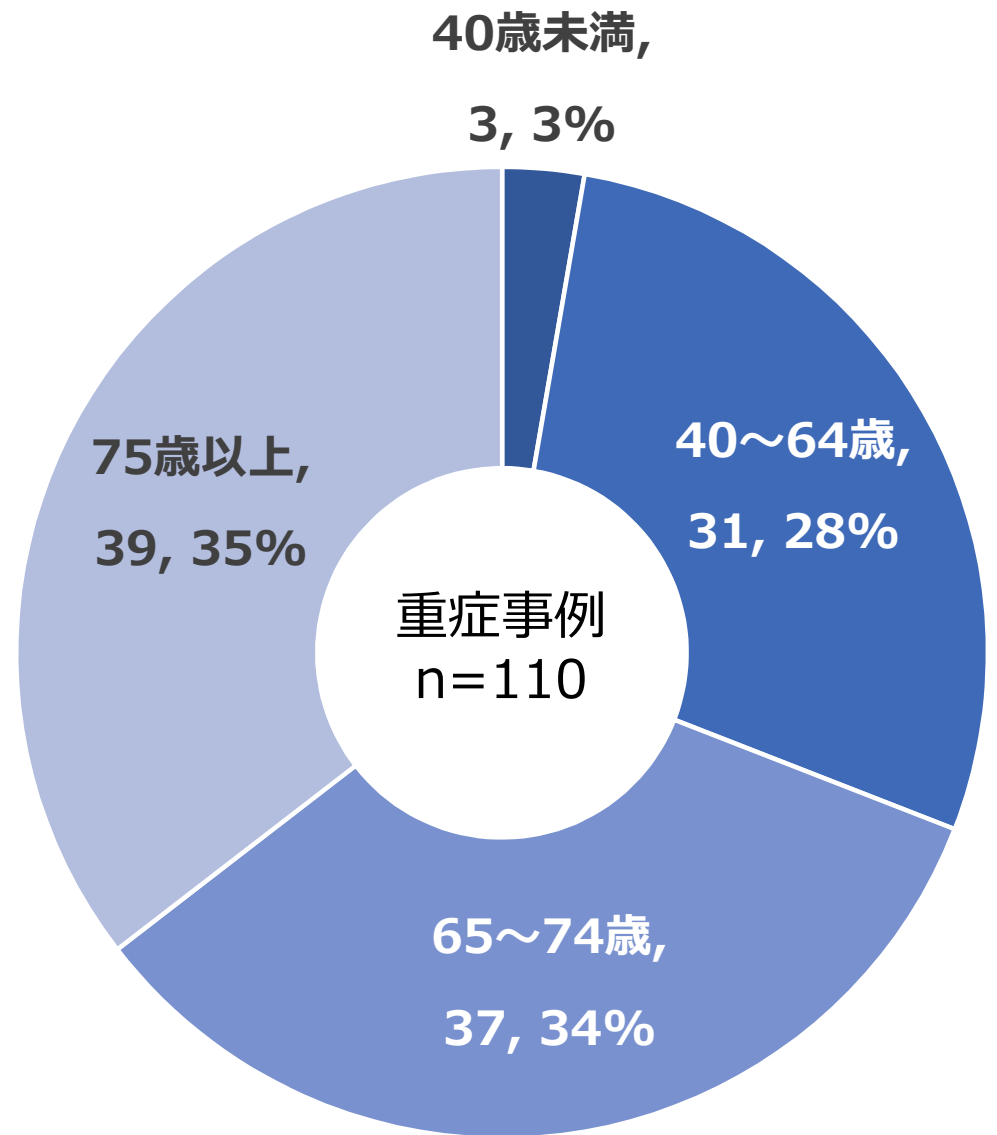
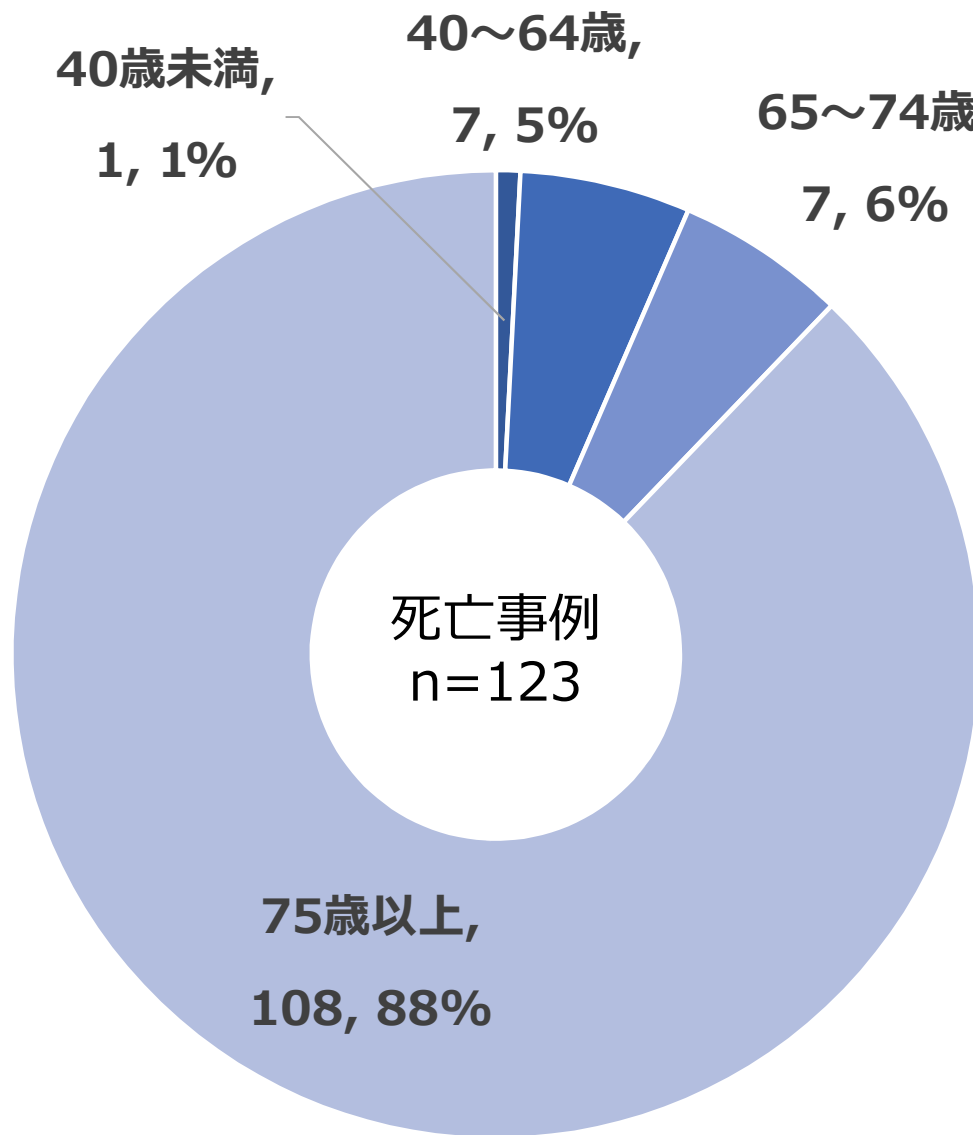


【人口1万人当たりの陽性者数】



死亡・重症事例の内訳

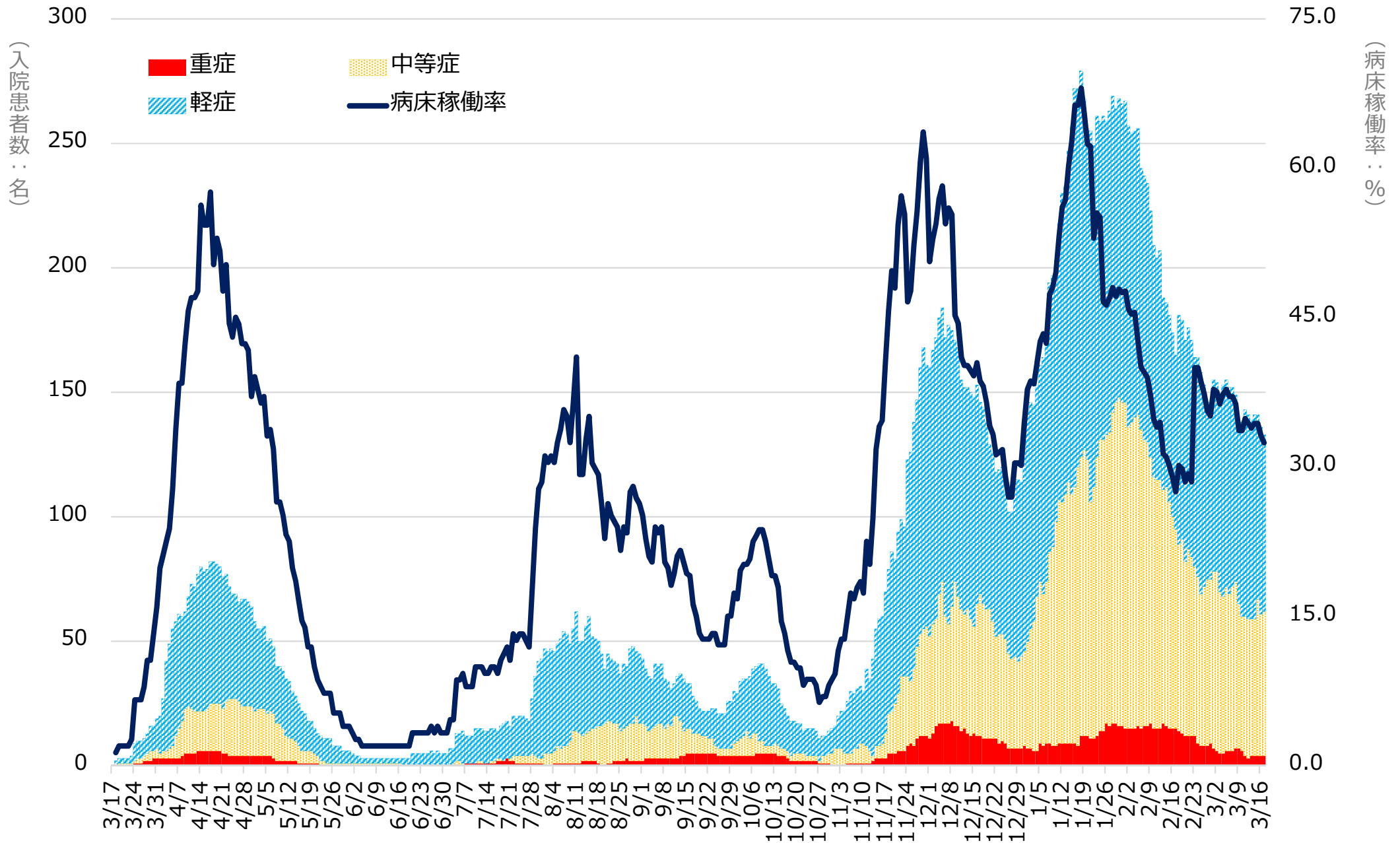
- 死亡事例の9割以上、重症事例の7割弱が65歳以上
- 陽性者総数に占める死亡事例は約2.0%、重症事例は約1.8%



18名が死亡事例と重症事例に重複計上
(内訳：60代2名、70代8名、80代8名)

入院患者の内訳

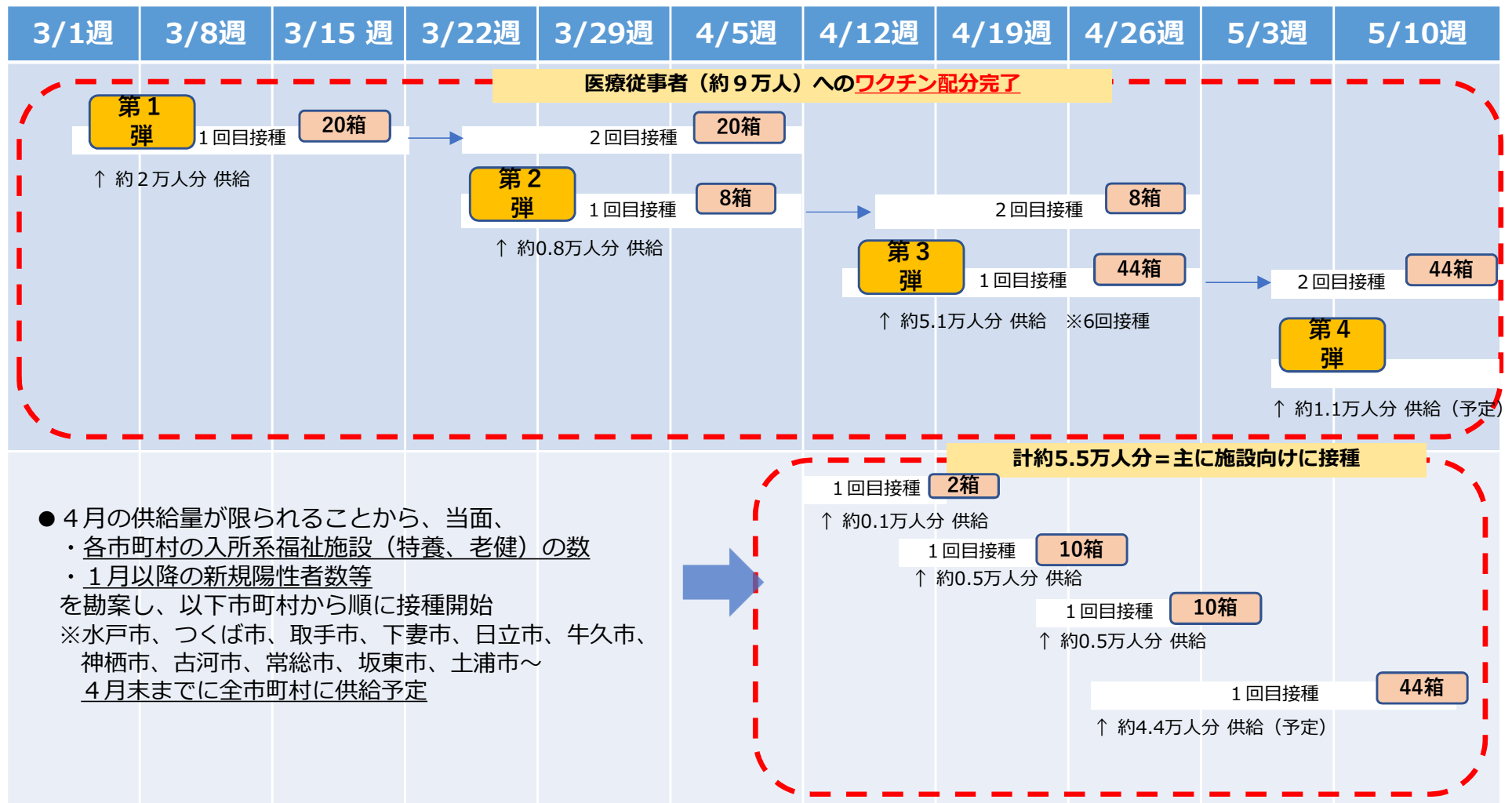
- 入院患者数のピークは1/18の279名（重症12名、中等症112名、軽症155名、稼働率68%）
- 症状別のピークは、重症が12/8の18名、中等症が1/30の132名、軽症が1/16の160名



新型コロナウイルスワクチン接種の当面のスケジュール

接種順位の考え方

- ✓ クラスタ対策を念頭に、**医療機関＝コロナ協力医療機関、高齢者＝入所系福祉施設を最優先に接種**
- ✓ 4月は供給されるワクチンに限りがあるが、**5月以降は一定程度潤沢に供給**されるとの情報
 ※ 医療従事者向けは5月半ばまでに全数供給、高齢者向けは6月末までに全数供給の見込み
- ✓ 4月末までの接種について、国からの供給量を鑑み、**医療従事者はコロナ協力医療機関に優先的に接種**するとともに、**高齢者は入所系福祉施設（特養、老健等）の従事者及び入所者を優先的に接種**するよう市町村に推奨



医療従事者向け

高齢者向け

- 4月の供給量が限られることから、当面、
 - ・各市町村の入所系福祉施設（特養、老健）の数
 - ・1月以降の新規陽性者数等を勘案し、以下市町村から順に接種開始
 ※水戸市、つくば市、取手市、下妻市、日立市、牛久市、神栖市、古河市、常総市、坂東市、土浦市～
 4月末までに全市町村に供給予定

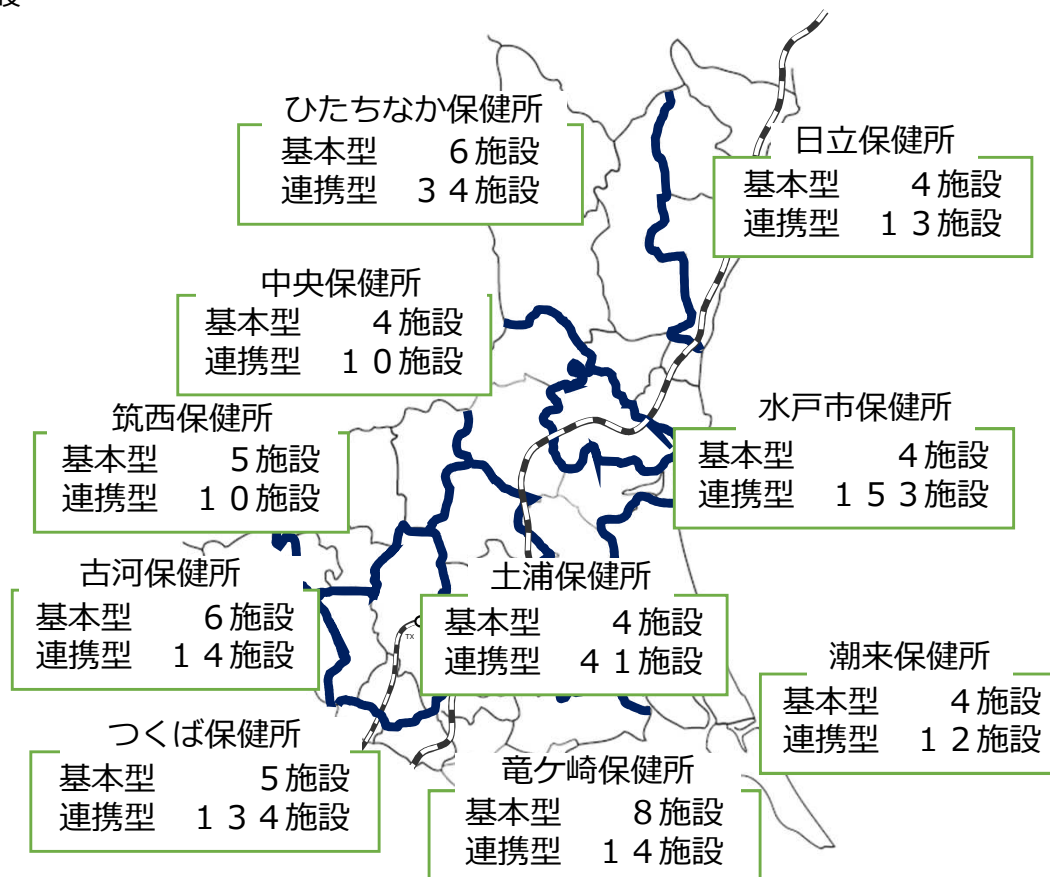
医療従事者等向け新型コロナウイルスワクチン接種の拠点となる接種施設数

基本型接種施設※1 50施設
連携型接種施設※2 435施設
合計 485施設

※1 ディープフリーザーを設置する施設
 ※2 基本型接種施設からワクチンを移送して接種する施設

【3月1日現在】

| 医療圏 | 保健所 | 基本型数 | 連携型数 | 計 |
|------------|-------|------|------|-----|
| 水戸 | 水戸市 | 4 | 153 | 157 |
| | 中央 | 4 | 10 | 14 |
| 日立 | 日立 | 4 | 13 | 17 |
| 常陸太田・ひたちなか | ひたちなか | 6 | 34 | 40 |
| 鹿行 | 潮来 | 4 | 12 | 16 |
| 土浦 | 土浦 | 4 | 41 | 45 |
| つくば | つくば | 5 | 134 | 139 |
| 取手・竜ヶ崎 | 竜ヶ崎 | 8 | 14 | 22 |
| 筑西・下妻 | 筑西 | 5 | 10 | 15 |
| 古河・坂東 | 古河 | 6 | 14 | 20 |



※市町村調査結果 (R3.3.16現在)

【高齢者向けワクチン接種時】

接種会場 : 1,053か所 ※うち集団接種特設会場 : 61

県内の接種回数 : 約16,000人 (R3.3.23現在)

(先行接種含む。)

新型コロナウイルスワクチンの副反応への対応について

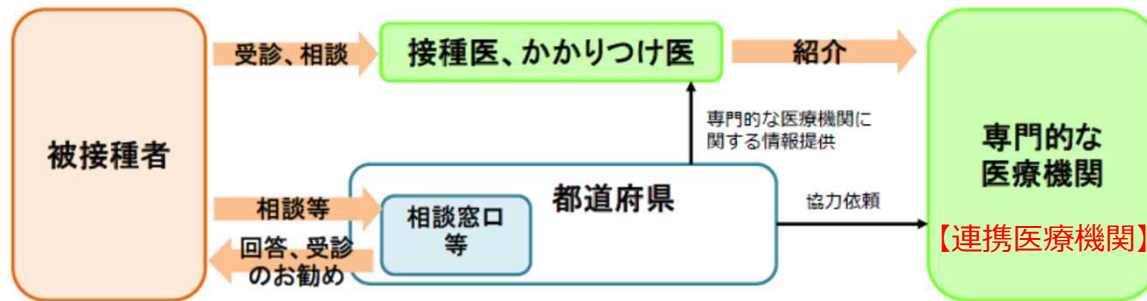
●ファイザー社製のワクチンでは、主に接種部位の疼痛や発熱、倦怠感などの副反応が報告されている。

●県では、アナフィラキシーへの対応等について、ワクチン接種に協力いただく医師や看護師へWEB研修会を開催。

- ・（医師向け） 3月8日（月）
- ・（看護師向け） 3月24日（水）

* 講師（共に）：茨城県医療統括監 水戸医療救急センター長
安田貢氏

●また、副反応が疑われた際には、まずは接種医やかかりつけ医、または県の専門的相談窓口（コールセンター）に相談をいただくことになるが、必要に応じて総合的な医療機関で診察を受けられるよう連携医療機関を2次医療圏に1箇所程度選定予定。（県委託事業）



県の相談窓口（コールセンター）設置状況

| 時期 | R3. 3月末まで | R3. 4月1日～ |
|------|--------------------|------------------------|
| 対応時間 | 平日のみ 8:30～17:15 | 平日、土日・祝日 8:30～22:00 |
| 対応者 | ワクチン接種チーム | 看護師（委託） |

新型コロナウイルスワクチンの投与開始初期の重点的調査（H1N1インフルエンザワクチンとの比較）

※第53回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会(R3.3.12)資料より

| | コミナティ筋注 先行接種 2021年 17,138例 | H1N1インフルエンザ 2009年 22,112例 |
|-----------------|----------------------------------|------------------------------|
| 発熱 (37.5℃以上) | 3.3% | 3.1% |
| 接種部位反応 | 93.0% | 69.9% |
| 疼痛 | 92.4% | 43.8% |
| 全身症状 | 35.8% | 26.7% |
| 倦怠感 | 23.1% | 19.0% |
| 頭痛 | 21.3% | 14.1% |

【新型コロナウイルスワクチンに係る県職員（県民）向け研修会】

●新型コロナウイルスワクチンの接種について、本人に適切に判断するため、また、家族で接種に関して検討してもらうため、ワクチンの効果や安全性等に関する県職員向け研修会を以下の日時に実施。

●研修内容は、県民への分かりやすい情報提供のため、県ホームページで配信する。

日時：令和3年3月26日（金） 17:30～18:45

講師：安田医療統括監